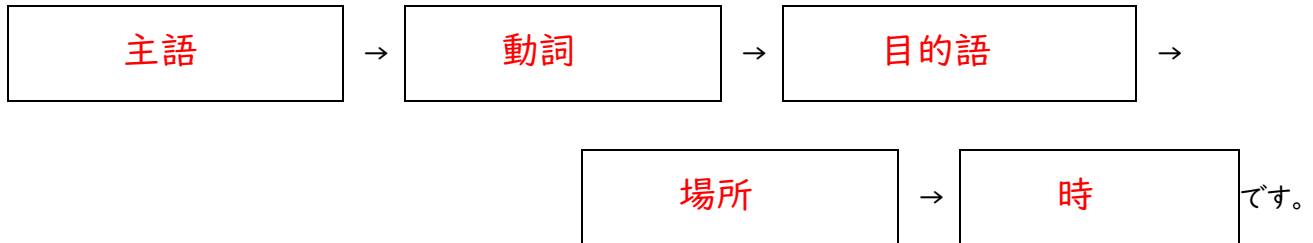


スッキリ中学英語 確認問題

英語の語順になれる

英語の語順のルールは



「君の父は 明日 君を 遊園地に 連れていく」

を英語の順番に並び替えると、

君の父は 連れていく 君を 遊園地に 明日 になります。

名詞の単数と複数

名詞が複数のときには語尾に① S や ② es をつけます。

語尾が s(x) で終わっているときには②をつけます。

名詞は変化させて使う

名詞が単数のときには、 a(an) や ② the または ③ 所有格 をつけます。

特に楽器や、世界に1つしか存在しないものには②をつけます。②や③は複数形につけることもできます。

③を7つ答えなさい。

my your his her our their

Be 動詞と一般動詞の違いを知る

Be 動詞と一般動詞の使い方の違いについてあなたの言葉で説明しなさい。

●Be 動詞

「～です。」のように状態やようすを表す文

●一般動詞

「～する。」のように動作を表す文

Be 動詞のペアを覚える

I → **am** you や複数 → **are** 単数 → **is**

基本の 3 つ(肯定文、否定文、疑問文)

Be 動詞の文の作り方

Be 動詞の否定文は **Be 動詞** の後に **not** をつける。

Be 動詞の疑問文は **Be 動詞を主語の前に出す** 。

次の短縮形を書きなさい。

I am → **I'm** is not → **isn't** are not → **aren't**

you are → **you're** he is → **he's** she is → **she's**

一般動詞の文の作り方

一般動詞の否定文は動詞の前に **don't** をつける。

一般動詞の疑問文は文頭に **do(Do)** をつける。

三人称単数とは

三人称単数とは何かあなたの言葉で説明しなさい。

私とあなた以外のひとりの人、1つのもの

三人称単数の単語を3つ答えなさい。(思いつくもので良い。)

he

she

my mother

三人称単数現在形の S

次の動詞を三人称単数現在形に直しなさい。

play → **plays** pass → **passes** study → **studies**

一般動詞(三単現)の文の作り方

次の文を否定文、疑問文に書き換えなさい。また、疑問文に yes と no の両方で答えなさい。

Your brother studies every day.

否定文 → **Your brother doesn't study every day.**

疑問文 → **Does your brother study every day ?**

yes → **Yes, he does.** no → **No, he doesn't**

Be 動詞の過去形の文

次の Be 動詞を過去形に書き換えなさい。

is → **was** am → **was** are → **were**

次の現在形の肯定文を、過去の肯定文、過去の否定文、過去の疑問文に書き換えなさい。

また、疑問文に yes と no の両方で答えなさい。

My father is happy.

過去の肯定文 → **My father was happy.**

過去の否定文 → **My father wasn't happy.**

過去の疑問文 → **Was My father happy?**

yes → **Yes, he was.** no → **No, he wasn't.**

一般動詞の過去形

次の動詞を過去形にきなさい。

play →	played	come →	came	hope →	hoped
get →	got	like →	liked	study →	studied
stop →	stopped	read →	read	try →	tried

一般動詞の過去形の文の作り方

次の現在形の肯定文を、過去の肯定文、過去の否定文、過去の疑問文に書き換えなさい。

また、疑問文に yes と no の両方で答えなさい。

My mother cooks dinner.

過去の肯定文 → My mother **cooked** dinner.

過去の否定文 → My mother **didn't cook** dinner.

過去の疑問文 → **Did** my mother **cook** dinner?

yes → **Yes, she did.** no → **No, she didn't.**

未来の文の作り方

次の現在形の肯定文を、will を使った未来の肯定文、否定文、疑問文に書き換えなさい。

また、疑問文に yes と no の両方で答えなさい。

My brother played soccer this afternoon.

will の肯定文 →

My brother **will play** soccer this afternoon.

will の否定文 →

My brother **will not(won't) play** soccer this afternoon.

will の疑問文 →

Will my brother play soccer this afternoon ?

yes →

Yes, he will.

no →

No, she will.

次の現在形の肯定文を、be going to を使った未来の肯定文、否定文、疑問文に書き換えなさい。

また、疑問文に yes と no の両方で答えなさい。

My brother played soccer this afternoon.

Be going to の肯定文 →

My brother **is going to play** soccer this afternoon.

否定文 →

My brother **is not going to play** soccer this afternoon.

疑問文 →

Is my brother **going to play** soccer this afternoon ?

yes →

Yes, he is.

no →

No, he isn't.

時制を意識する

次の現在形の文を過去形の文、will を使った未来形に書き換えなさい。

He is very kind to me.

過去形

→

He **was** very kind to me.

Will の未来形

→

He **will be** very kind to me.

You are not a student.

過去形

→

You **were** not a student.

Will の未来形

→

You **will not(won't) be** a student.

Are your friends happy?

過去形

→

Were your friends happy?

Will の未来形

→

Will your friends **be** happy?

She plays soccer well.

過去形

→

She **played** soccer well.

Will の未来形

→

She **will** play soccer well.

I don't like soccer very much.

過去形

→

I **didn't** like soccer very much.

Will の未来形

→

I **will not(won't)** like soccer very much.

Do you study English?

過去形

→

Did you study English?

Will の未来形

→

Will you study English?

助動詞の文の作り方

次の助動詞の意味を答えなさい。意味が複数あるときはすべて答えなさい。

can→	できる/しても良い	will→	するつもり	may→	しても良い/かもしれない
must →	しなければならない	should→	すべきである	need →	必要である

次の肯定文を否定文、疑問文に書き換えなさい。

また、疑問文に yes と no の両方で答えなさい。

His father can play the guitar well.

否定文 → His father **can't** play the guitar well.

疑問文 → **Can** his father play the guitar well ?

yes → **Yes, he can.** no → **No, he can't**

助動詞を使った表現

次の助動詞の表現はどんなときに使いますか。意味やシチュエーション(状況)で答えなさい。

Will you ~ → **相手に頼むとき** Would you ~ → **相手に丁寧に頼むとき**

Shall we ~ → **一緒に~しませんか?** Shall I ~ → **私が(あなたに)しましょうか。**

次の助動詞はどのような表現で書き換えることができますか。英語や日本語で答えなさい。

will → **be going to** can → **be able to**

You mustn't → **Don't~ (否定命令文)** Shall we → **Let's ~**

命令文の作り方

次の日本語を英語の命令文で書きなさい。

ドアを開けないでください。

命令文 →

Don't open the door.

進行形の文の作り方

次の現在形の肯定文を、現在進行形の肯定文、否定文、疑問文に書き換えなさい。

また、疑問文に yes と no の両方で答えなさい。

You study English.

現在進行形の肯定文 →

You are studying English.

現在進行形の否定文 →

You aren't studying English.

現在進行形の疑問文 →

Are you studying English ?

yes →

Yes, I am.

no →

No, I'm not.

受身形の文の作り方

次の文を（ ）で示した条件で英語に書き換えなさい。

多くの人々はこの本が好きです。(能動体・many people が主語)

Many people like this book.

この本は多くの人々に好かれています。(受動態・this book が主語)

This book is liked by many people.

前置詞

次の前置詞の意味を答えなさい。

in	→	~の中に	to	→	~の方へ(届く)	on	→	~の上に(接して)
at	→	~で(短い時間・せまい場所)	of	→	~の	from	→	~から
near	→	~の近くで	by	→	~のそばで	under	→	~の下で
before	→	~の前に	after	→	~の後で	about	→	だいたい~/~について
with	→	~と一緒に						

接続詞

次の文を()で示した条件で英語に書き換えなさい。

私はサッカーが好きなのでサッカー選手になりたい。(because を使って)

I want to be a soccer player because I like soccer.

私はサッカーが好きなのでサッカー選手になりたい。(so を使って)

I like soccer so I want to be a soccer player.

there is を使った文

次の文を()で示した条件で英語に書き換えなさい。

机の上にペンがひとつもありません。(there を使って)

There are not any pens on the table. (There are no pens on the table.)

机の上にペンは何本ありますか。(there を使って)

How many pens are there on the table ?

時や天候を表す文

次の文を英語に書き換えなさい。

今日は何曜日ですか。

What day is it today?

今日は何日ですか。

What date is it today?

今日の天気はどうか。

How is the weather today?

今は朝の10時です。

It is ten in the morning.

不定詞の使い方

不定詞には3つの使い方があります。

1つ目は名詞的用法です。次の名詞的用法の表現を日本語に直しなさい。

To go →

行くこと

To swim →

泳ぐこと

2つ目は形容詞的用法です。次の名詞的用法の表現を日本語に直しなさい。

Work to do →

すべき仕事

Time to start →

始める時間

Something to eat →

食べ物

Something to drink →

飲み物

3つ目は副詞的用法です。

次の英文を日本語に直しなさい。

I go to school to meet my friends.

私は友達に会うために学校に行きます。

I am glad to see you.

私はあなたに会えてうれしいです。

不定詞を使った表現

次の文を()で示した条件で英語に書き換えなさい。

彼にとって海で泳ぐことは簡単です。(It から始めて)

It is easy for him to swim in the sea.

その箱は大きすぎて運べない。(too を使って) ※運ぶ=carry

The box is too big to carry.

動名詞の使い方

動名詞と不定詞を使い分けるとき、

動名詞は **今より過去** のことを表すとき、

不定詞は **これからの未来** のことを表すときに使うのが原則です。

ただし、like や begin は動名詞でも不定詞でも意味が変わらず同じように使うことができます。

次の文を英語に書き換えなさい。

私は英語を勉強したいです。

I want to study English.

彼は英語を勉強するのをやめた。

I stopped studying English.

比較の文の作り方

次の形容詞を比較級・最上級に書き換えなさい。

small 比較級→ **smaller** 最上級→ **smallest**

beautiful 比較級→ **more beautiful** 最上級→ **most beautiful**

well/good 比較級→ **better** 最上級→ **best**

much/many 比較級→ **more** 最上級→ **most**

次の文を英語に書き換えなさい。

彼は英語より数学(math)が好きです。

He likes math better than English.

あなたはこれとあれのどちらが好きですか。

Which do you like better, this one or that one?

彼女は私たちのクラスの中で最も背が高いです。

She is the tallest in our class.

彼女は4人の中で最も背が高いです。

She is the tallest of the four.

彼女は私の母と同じくらい背が高いです。

She is as tall as my mother.

比較を用いた表現

次の文を英語に書き換えなさい。

あのビル(building)は世界でも最も高いビルの一つだ。

That building is one of the tallest buildings in the world.

文型

You gave him a present.は次のように書き換えられます。

➡ You gave a present to him.

例にならって書き換えるとき、空白に当てはまる前置詞を答えなさい。

I bought him a present. ➡ I bought a present him.

I gave him a present. ➡ I gave him a present him.

She will show me the picture ➡ She will show the picture me.

He makes us dinner every day. ➡ He makes dinner us.

現在完了の文の作り方

現在完了は使い方が3つあります。

1つ目は継続です。

「~からずっと」を表すには、**since** を使い、「~(の)間」を表すには **for** を使います。

2つ目は経験です。

「~へ行ったことがある」という表現は go を使わずに、**been to** を使います。

経験でよく使う表現に次のようなものがあります。

1回 →

once

2回 →

twice

3回 →

three times

before →

以前に

次の文を指示に従って書き換えなさい。

You have seen the movie.

「一度も見たことがない」という否定文に

You have **never** seen the movie.

「今までに見たことがありますか」という疑問文に」

Have you ever seen the movie?

「今までに何回見たことがありますか」という疑問文に

How many times have you ever seen the movie?

3つ目は完了です。

完了でよく使う表現に次のようなものがあります。

ちょうど →

just

すでに →

already

肯定文をつくる時、この2つは **have** と **過去分詞** の間に置きます。

否定文や疑問文では「まだ」や「もうすでに」という意味の **yet** が使われます。

関係代名詞の使い方

関係代名詞は **説明したい語句(先行詞)の直後** に置きます。

人を説明したいときは、 **who** 、物を説明したいときは **which** を使います。

I have a friend.に「その友人は東京(Tokyo)に住んでいる」という意味を付け加えて書き換えなさい。

I have a friend who lives in Tokyo.

This is the woman.に「その女性は私が昨日会った」という意味を付け加えて書き換えなさい。

This is the woman who I met yesterday.

分詞の使い方

分詞を使って言葉を説明するとき、説明したい言葉の **直後** に置くのが原則です。

ただし、分詞の1語だけで説明するときは形容詞と同じように説明したい言葉の **直前** に置きます。

I know the boy.に「公園で遊んでいる少年」という意味を付け加えて書き換えなさい。

I know the boy playing in the park.

You can see the bird.に「飛んでいる鳥」という意味を付け加えて書き換えなさい。

You can see the flying bird.

原形不定詞の使い方

make や help は原形不定詞を使った表現を使うことができます。

次の日本語の文を、原形不定詞を用いた英語の文に書き換えなさい。

私は彼を学校に行かせた。

I made him go to school.

彼は私が私の部屋を掃除するのを手伝ってくれる。

He helps me clean my room.

仮定法過去

仮定法でよく使われる助動詞には次のようなものがあります。

「～するだろう」 →

would

「できるだろう」 →

could

「～かもしれない」 →

might

また Be 動詞を使う場合には主語が何であっても、

were

を使います。

次の日本語の文を、仮定法過去を用いた英語の文に書き換えなさい。

もし私が英語を話せたら、私は彼の友達だっただろうに。

If I could speak English, I were his friend.

もし彼が車を持っていたら、私たちは一緒に京都に行けるのに。

If he had a car, we could go to Kyoto.

もしも彼女がここにいれば良いのになあ。

I wish she were here.

間接話法

間接話法で表現するときは

主語(人)

と

時制

に気を付けなければなりません。

次の直接話法で書かれた英文を、間接話法を用いた英文に書き換えなさい。

He said to me, "You are very kind to me."

He said me that I was(am) very kind to him.

また、疑問文の書き換えのときは、say を

ask

に、

命令文のときは say を

told

に置き換えます。

He said to me, "Are you from Japan?" → He

asked

me that I am from Japan.

He said to me, "Do your homework." → He

told

me to do my homework.

感嘆文の作り方

次の日本語の文を、感嘆文を用いた英文に直しなさい。

これはなんて良い本なんでしょう。

What a good book this is!

この本はなんて良いのでしょうか。

How good this book is!

いろいろな疑問文

間接疑問文のとき、疑問文にあたる部分は、**肯定文**の形になります。

次の日本語の文を、間接疑問文を用いた英文に直しなさい。

私は今何時か知らない。

I don't know what time it is.

否定疑問文は

Don't you play video games?

のように notを用いた疑問文のことを言います。

否定疑問文でも答え方は普通の疑問文と**同じように**答えれば良いです。

次の英文に表現を付け加えて付加疑問文にしなさい。

They play soccer, **don't they** ?

You can play the guitar, **can't you** ?

She speaks English, **doesn't she** ?

He won't play soccer, **will he** ?